

会報第20号（議会報告）江田島市議会議員 胡子雅信

創新

発行元 : 胡子雅信後援会
 住所 : 江田島市大柿町大原5563-4
 電話&FAX : 0823-57-2184
 E-Mail : ebisu7@nifty.com
 ブログ : http://mebisu924.cocolog-nifty.com/etajima

	平成16年 10月31日	平成26年 3月1日	増減
世帯数	14,120	13,060	▲1,060
人口	31,351	25,984	▲5,367

	日本人	外国人	合計
世帯数	12,610	450	3.4%
人口	25,408	576	2.2%
65歳以上	10,125	-	-
高齢化率	39.85%	-	-

率及び高齢化率。)
 ※左上は合併時と現在の比較。左下は今年3月の外国人比率



いよいよ平成26年度がスタートしました。

平成16年11月1日に江能四町が合併して誕生した江田島市も今年で10周年を迎えます。

持続可能な江田島市のために、次の10年に向けて安心できる、活力のあるまちづくりを目指し、一層の努力をまいります。

みなさまの変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

2月定例会一般質問

Q 県立中高を誘致してはどうか
 A 設置できれば望ましい

【胡子】第1次総合計画の検証・成果報告はいつまでにするのか。

【市長】第2次総合計画について平成26年度に基本計画・実施計画の検討・策定に入る予定であり、検討の基礎資料として整理する必要があります。審議会にむけて作業を進めており、結果については全員協議会等で報告します。

【胡子】全国的に自治体でもタブレット端末などの利用によりペーパーレス化が進められている。議会も含む会議等のペーパーレス化についてどう考えるか。

【市長】会議形態や費用対効果、セキュリティ等も考慮したうえで総合的に判断する必要があります。今後、調査・研究します。

【胡子】大柿高校の存続にむけた県教委への働きかけはどうか。

【教育長】県教委が2月26日に示した基本計画にある「学校活性化地域協議会」を通して活性化策の現状や意見を県教委へ伝えます。

【胡子】県教委が県立第2中・高設立を検討しているが、広島市や呉市との連携も視野に入れて江田島市に誘致検討してはどうか。
 （大柿高校を切串地区へ移転し、県立中学校を併設する。広島や呉からも通学可能。）

【市長】島内に設置できれば望ましいと考えます。



【胡子】国が考える地方中枢拠点都市制度において連携先（広島市若しくは呉市）をどう考えるか。

【市長】国の動向も注視しながら広島市・呉市との連

携・協力関係をさらに発展させるよう取り組みます。現在、市民の7割が通勤通学を含めて広島市とのつながりが大きくなっています。

市営船、公設民営化へ

3月26日、市長は「利用者の減少や燃料費の高騰で経営の維持が困難」として公設民営化する方針を明らかにしました。運航は指定管理方式で、来年4月から移行する予定。尚、業者選定は今年9月までに決定する方向です。

交通問題調査特別委員会8名の意見は二つに分かれました。

- 公設民営方式 4人
- 市営船存続 4人

公設民営方式を支持する各委員は「有償貸与」を付帯条件としています。

私は平成18年から公設民営化を提唱しており、付帯条件として次の5項目を挙げました。

- ①市所有船は有償貸与とする。
- ②運航事業者の本社所在地を江田島市にすること。

- ③地元企業に資本参加を募り、かつ、経営に参画できるように執行役員に加えること。
- ④船員など市内での雇用促進を図ること。

- ⑤事業者が中町・高田・宇品航路の利便性を確保するならば市所有船を他航路と併用することは可。

※市がこれから募集に関する諸条件を検討します。

新庁舎のゆくえ

2月から庁舎建設等特別委員会が審議しています。庁舎新築には否定的で、既存庁舎の耐震化を高めて活用するC案が多数意見で議論は推移しています。

